

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	技術英語	担当教員	柴田明仁 (非常勤)	
学年学科	3 年 電気情報工学科	後期	必修	1 単位
学習・教育目標 (C-2) 100%				
授業の目標と期待される効果： 社会生活がどんどんグローバル化されるに伴い、日本語を解さない人やシステムと付き合い合う機会は確実に増えています。技術者もこのようなグローバル化に身をおくこととなりますが、コミュニケーション手段はほとんどが英語です。本教科では、意志疎通のツールとして英語が使えるよう、より実践的な英語を学習します。 1) 聴く力、会話力の向上 相手の話している事を「聴いて」自分の考えや意志を「言葉で」伝える。 2) 読解力、記述力の向上 ビジネスレター、電子メールや技術情報を「読んで」それに対する自分の考えを「書いて」発信する。		成績評価の方法： 中間試験 100 点 + 期末試験 100 点 + 宿題等 50 点 (10 点 * 5 回) とし、総得点率 (%) によって成績を評価する。 達成度評価の基準： 1) 技術専門用語や慣用表現を使って、仕事の中で自分の考えを英語で表現する能力が向上したか。 【①相手の話を聴き取る】 → 【②自分の考えを英語で伝える】を繰り返す事ができる。 2) 技術専門用語や慣用表現が入ったビジネス文書や技術文書が読め、それに対して自分の意見を英語で表現できる。また、それらを英文でレポートやメールにまとめる能力が向上したか。		
授業の進め方とアドバイス：1 回の講義時間 90 分を 3 セクションに分けて進めます。 ①ビジネスシーン等を題材にした英語のヒアリングとスピーキング演習：概ね 30 分 ②教科書を使っての技術英文のリーディングとライティングの演習：概ね 50 分 ③課題 (宿題) の提示とその解説 / 数式表現や専門用語の提示と解説 概ね 10 分				
教科書および参考書： 「技術英語 実践的技術英語テキスト：初期～中級レベル」(津山工業高等専門学校技術英語テキスト編集委員会、電気書院、2010 年 3 月) を教科書として用いる。また以下の参考書等に基づき適宜プリントを作成し、副教材とする。 参考書・・・実践ビジネス英会話 (大島さくら子/スティーブ・バーンズティン ベレ出版 2009 年 7 月) 技術英語 (高津正吉 編著 2013 年度岐阜高専講義テキスト (非売品)) 日本人の英語、実践日本人の英語 (ともにマークピータセン著の岩波新書 2009 年 9 月 25 日、2013 年 4 月 19 日)				
授業の概要と予定：後期				
第 1 回：題材「電気工学・コンピュータ」による文法復習、読み／書きの訓練。技術英語とは？				
第 2 回：題材「機械・制御技術」による文法復習、読み／書きの訓練。序数・小数・分数の表現。				
第 3 回：題材「パソコン」による文法復習、読み／書きの訓練。日付・年号の表現。				
第 4 回：題材「光電素子」による文法復習、読み／書きの訓練。分数の表現。				
第 5 回：題材「オームの法則」による文法復習、読み／書きの訓練。四則演算・多項式式の表現。				
第 6 回：題材「エアバス対ボーイング」による文法復習、読み／書きの訓練。三角関数・指数の表現。				
第 7 回：題材「キルヒホッフの法則」による文法復習、読み／書きの訓練。等式・不等式の表現				
第 8 回：中間試験				
第 9 回：題材「メカトロニクス 1」による文法復習、読み／書きの訓練。微分・偏微分・積分の表現。				
第 10 回：題材「回路網」による文法復習、読み／書きの訓練。論理記号の表現。				
第 11 回：題材「宇宙ゴミ問題」による文法復習、読み／書きの訓練。論理式の表現。				
第 12 回：題材「直流と交流」による文法復習、読み／書きの訓練。添え字の表現。				
第 13 回：題材「メカトロニクス 2」による文法復習、読み／書きの訓練。幾何記号の表現。				
第 14 回：題材「デジタル回路」による文法復習、読み／書きの訓練。ベクトルの表現。				
第 15 回：題材「コンピュータ・リテラシー、電子メール」による文法復習、読み／書きの訓練。べき乗対数表現。				
期末試験				
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解説など)				